

敦賀市長 瀧上 隆信 様

生駒市長 小紫 雅史

友好都市の提携に関する意向調査について(依頼)

梅花の候、貴殿におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、当市は本年11月1日に市制施行50周年を迎えます。当市では、この大きな節目を機に、幅広い分野における都市間交流を進めることで、改めてまちへの愛着や誇りを高めるとともに、新たな価値の創造につなげることを目的として、新たな友好都市の提携について検討を進めているところでございます。

当市が現在締結している友好都市は県内1村(吉野郡上北山村)のみであり、市民からは県外市町村との友好都市提携を望む声が寄せられております。そのため市民アンケート調査の実施や市民懇話会の設置により、友好都市候補地の選定を進めてまいりました。

その中で、当市で開催される「おちやせん市」に出店いただくなど当市商工会議所とも交流があることや、「原子力災害時等における敦賀市民の圏外広域避難に関する協定」により、本市が貴市市民の避難受け入れ先となっていることから、市民間の深い理解と親睦関係が望まれることから、貴市が候補地のひとつとして挙がっております。

当市としましては、友好都市の提携又は将来の提携に向けた緩やかな交流をきっかけとして、たとえば、観光振興、教育振興、農業振興といった行政課題への対応に向けた行政間の交流をはじめ、物産による交流や子どもたちの宿泊交流、スポーツによる交流など、市民間の交流も深めていくことができればと考えています。

つきましては、誠に勝手ではございますが、当市との友好都市提携について、ご意向を確認いたしたく、裏面の調査票にご記入のうえ、FAXでご返送くださいますようお願いいたします。なお、年度末のお忙しい中大変申し訳ございませんが、作業の都合上、3月17日(水)までの回答にご協力くださいますようお願い申し上げます。

問合せ  
生駒市秘書課市制50周年事業室  
担当:渋谷  
TEL:0743-74-1111(内線205)  
FAX:0743-74-9489

生 秘 第 4 0 号  
令 和 3 年 3 月 1 日

豊岡市長 中貝 宗治 様

生駒市長 小紫 雅史

友好都市の提携に関する意向調査について(依頼)

梅花の候、貴殿におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、当市は本年 11 月 1 日に市制施行 50 周年を迎えます。当市では、この大きな節目を機に、幅広い分野における交流を進めることで、改めてまちへの愛着や誇りを高めるとともに、新たな価値の創造につなげることを目的として、新たな友好都市の提携について検討を進めているところでございます。

当市が現在締結している友好都市は県内 1 村(吉野郡上北山村)のみであり、市民からは県外市町村との友好都市提携を望む声が寄せられております。そのため市民アンケート調査の実施や市民懇話会の設置により、友好都市候補地の選定を進めてまいりました。

その中で、合併により解消しましたが、かつて当市と友好都市の提携を行っておりました竹野町との楽しい思い出により、改めて同町を市域に有する貴市との連携を望む声から、貴市が候補地のひとつとして挙がっております。

当市としましては、友好都市の提携又は将来の提携に向けた緩やかな交流をきっかけとして、貴市の先進的なまちづくりの取組を学ばせていただくとともに、物産による交流や子どもたちの宿泊交流、スポーツによる交流など、市民間の交流も深めていくことができると考えています。

つきましては、誠に勝手ではございますが、当市との友好都市提携について、ご意向を確認いたしたく、裏面の調査票にご記入のうえ、FAX でご返送くださいますようお願いいたします。なお、年度末のお忙しい中大変申し訳ございませんが、作業の都合上、3月17日(水)までの回答にご協力くださいますよう重ねてお願い申し上げます。

問合せ  
生駒市秘書課市制 50 周年事業室  
担当:渋谷  
TEL:0743-74-1111(内線 205)  
FAX:0743-74-9489

生 秘 第 4 0 号  
令 和 3 年 2 月 2 6 日

南あわじ市長 守本 憲弘 様

生駒市長 小紫 雅史

友好都市の提携に関する意向調査について(依頼)

梅花の候、貴殿におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、当市は本年 11 月 1 日に市制施行 50 周年を迎えます。当市では、この大きな節目を機に、幅広い分野における都市間交流を進めることで、改めてまちへの愛着や誇りを高めるとともに、新たな価値の創造につなげることを目的として、新たな友好都市の提携について検討を進めているところでございます。

当市が現在締結している友好都市は県内 1 村(吉野郡上北山村)のみであり、市民からは県外市町村との友好都市提携を望む声が寄せられております。そのため市民アンケート調査の実施や市民懇話会の設置により、友好都市候補地の選定を進めてまいりました。

その中で、当市で開催される「おちやせん市」に毎年出店いただくなど、当市商工会議所との交流の深い貴市が候補地のひとつとして挙がっております。

当市としましては、友好都市の提携又は将来の提携に向けた緩やかな交流をきっかけとして、たとえば超高齢化社会の克服、教育の充実、自治体新電力の取組といった行政課題への対応に向けた行政間の交流をはじめ、物産による交流や、両市の伝統芸能である人形浄瑠璃による交流、子どもたちの宿泊交流など、市民間の交流もこれまで以上に深めることができればと考えています。

つきましては、誠に勝手ではございますが、当市との友好都市提携について、ご意向を確認いたしたく、裏面の調査票にご記入のうえ、FAX でご返送くださいますようお願いいたします。なお、年度末のお忙しい中大変申し訳ございませんが、作業の都合上、3月17日(水)までの回答にご協力くださいますよう重ねてお願い申し上げます。

問合せ

生駒市秘書課市制 50 周年事業室

担当:渋谷

TEL:0743-74-1111(内線 205)

FAX:0743-74-9489

# 生駒市の魅力

## 1 大都市大阪に近接する緑豊かな住宅都市

◇人口 118,856人(令和3年2月1日現在) ◇面積 53.15 km<sup>2</sup>

◇高齢化率 28.47% ◇定住意向 86.0%

◇市制施行日 1971(昭和46)年11月1日(令和3年市制50周年)

◇納税義務者1人当たり所得 401.4万円(全国42位)

### ◇特色

#### 大阪都心部へは約 20 分の好アクセス

緑豊かな環境を持ちながら、大阪都心部へは約 20 分という交通の利便性から、大阪都市圏のベッドタウンとして人口が増加しました。

市北部にはバーベキューなどが楽しめるくろんど池があり、観光シーズンには家族連れやハイキング客などで賑わいをみせます。また、市南部には、その昔芭蕉が歩いたことで知られる暗峠(くらがりとうげ)があります。今も石畳が残り、当時をしのぶことができます。

#### 生駒のシンボル「生駒山」と日本初のケーブルカー

生駒市と東大阪市の県境にある生駒山。山頂にはテレビアンテナ群や奈良県唯一の遊園地があり、1 年を通じてたくさんの人で賑わいます。大阪平野・大和盆地を眼下に見下ろす山頂からの眺望が見事で、夜景が美しいことでも知られています。

また日本初のケーブルカーである「近鉄生駒ケーブル」が生駒の玄関口・近鉄生駒駅前から生駒山上を結び、観光・行楽のみならず市民の通勤・通学手段としても利用されています。



生駒ケーブル

#### 伝統工芸と最先端技術が融合するまち

市北部では、茶道具・編み針など竹製品の製造も盛んに行われています。なかでも伝統工芸品である「高山茶筌」は、室町時代から伝わる技法で生産が行われ、全国シェア 90%以上を占めています。

また同じく市北部には、関西文化学術研究都市があり、奈良先端科学技術大学院大学のほか、民間の研究所などが立地しています。

このように生駒市は、豊かな自然や歴史、伝統産業といった魅力と最先端の顔を備えています。



生駒山上から眺める  
大阪平野の夜景



高山茶筌

## 2 将来都市像 「自分らしく輝けるステージ・生駒」

生駒市は関西を代表する良好な住宅都市として発展してきました。

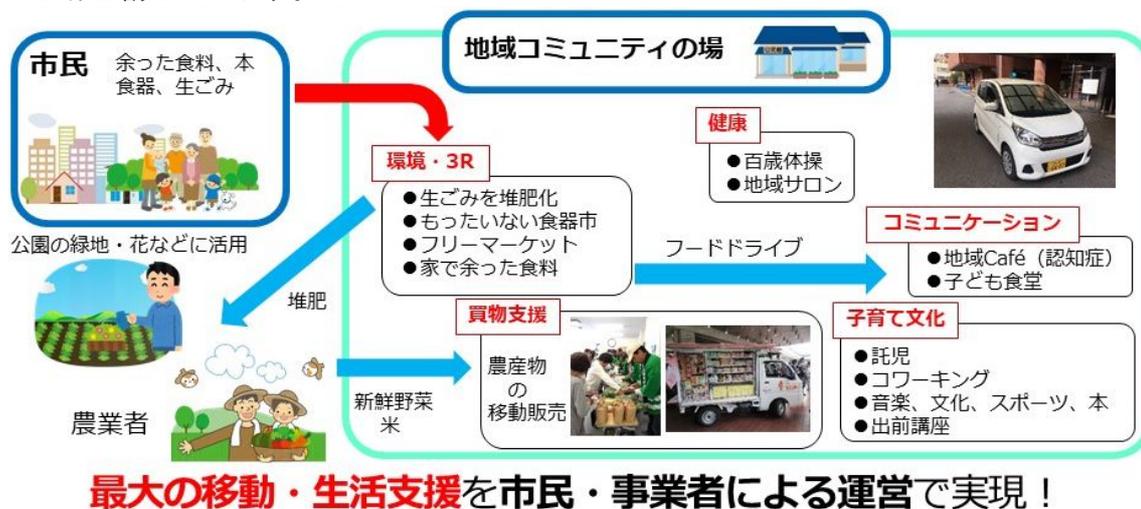
しかし、生駒市を取り巻く環境は大きく変わりつつあり、市民のライフスタイルは多様化しています。日中の多くの時間を生駒で過ごし暮らす人、生駒で住み働く人も増えてきています。

これからは「市民主体」「自助・共助・公助」「協創」をキーワードに、多様な生き方や暮らしをかなえる機会や場、人と人とのつながりが豊かにあるまちで、主役である市民が、仲間を得て、夢をかなえ、輝く人生を送れるようまち全体が応援してくれる、そういうまちへ進んでいくことを目指します。

## 3 地域住民が主体となって地域課題解決に取り組むまち

### 100の複合型コミュニティづくり

生駒市内には「いきいき百歳体操」やサロンなどの集いの場が約100か所あります。それらの場所に介護予防教室や農作物の販売などを融合して、文化や音楽活動などを行うコミュニティを形成。自宅から歩いて行ける場所に、地域の人と交流しながら買い物などが楽しめる場を創っています。



### 音楽のまち・生駒

生駒市内には、全国大会で金賞を獲得するなど優秀な小中学校の吹奏楽部が多数あります。卒業後もあらゆるライフステージに応じて市内で活動を続けられる場として、それぞれ自主的な運営を行う3チームからなる市民吹奏楽団が活動しています。

市民吹奏楽団と市内小・中・高等学校の吹奏楽部が大集合する「いこま吹奏楽の日」や、市民の企画運営による音楽祭「市民みんなで創る音楽祭」を毎年開催するなど、市民との協創により「音楽のまち・生駒」を推進しています。



## 4 SDGs、環境、ゼロカーボンシティに取り組むまち

### 2013(平成25)年3月 環境モデル都市 選定

低炭素社会の実現に向け、高い目標を掲げて先駆的な取組にチャレンジする都市である国の「環境モデル都市」に、大都市近郊型の住宅都市として全国で初めて選定されました。

### 2019(令和元)年7月「SDGs 未来都市」選定

地域新電力会社「いこま市民パワー(株)」を核として、再生可能エネルギー拡大によるエネルギーの地産地消の推進、市内産業の活性化、収益の還元による地域課題の解決、市民のまちづくりへの参画の促進など、「経済」・「社会」・「環境」に関する課題に対応していきます。

### 2019(令和元)年11月「ゼロカーボンシティ」宣言

2050年までにCO2排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」宣言を行いました。環境モデル都市及びSDGs未来都市としての取組をさらに加速させ、幅広い分野で総合的な取組を展開するほか、環境問題を切り口にしたまちづくりで「地域循環共生圏」の具体化に取り組んでいます。

## 5 市民がまちの魅力を発信するまち

### 市民 PR チーム「いこまち宣伝部」

20～40歳代の市民が市公式 SNS を通じて生駒の魅力を発信する活動。生駒で暮らす人、地域のお店・行事など、住んでいる人の目線でまちの魅力を発掘・編集し、ポジティブなまちの情報発信を増やしています。



市公式  
Facebook  
ゲットサイクルいこま

## 6 学力全国トップレベルのまち

全国学力・学習状況調査では、小中学校ともに、すべての調査(国語、算数・数学、英語)で平均正答率が奈良県・全国平均を上回っています。

令和2年度はGIGAスクール構想に基づき整備されたタブレット端末を活用したオンライン修学旅行を実施するなど、児童・生徒の学習に対する興味や関心をさらに高め、子どもたち一人ひとりに個別最適化された学びや創造性を育む学びの実現を目指しています。

## 7 多様な働き方を応援するまち

### テレワーク&インキュベーションセンター「イコマド」

「イコマド」は、生駒で自分らしく働きたい人をサポートする拠点として2017(平成29)年に開所した、インターネット環境や打合せスペースなどを完備した職場空間のレンタルスペース。「テレワーク」「インキュベーション」「コワーキング」の3つの機能を提供しています。

大阪にも京都にも行きやすい好立地にあることから、京阪神に営業活動をされる際の拠点(サテライト・オフィス)としても活用いただけます。

## 8 介護予防を推進するまち

生駒市は早くから介護予防に力を入れており、介護予防先進地として全国に知られています。特に、通所型サービス C(パワーアップ PLUS 教室)と地域ケア会議とを連動させた取組は、毎年多くの市町村が視察に訪れます。

近年は、いきいき100歳体操を市内各所で展開し、100の複合型コミュニティづくりにつながっています。

## 9 数々の賞を受賞するまち

### 「Library of the Year 2020」優秀賞受賞

全国で図書館の指定管理や委託化が進む中、生駒市は図書館を地域づくりの拠点として考え、現在も図書館司書の採用も続けている数少ない自治体です。ビブリオバトルや市ボランティアの運営による事業、電子図書の貸出など、先進的な取組が高く評価され、「Library of the Year 2020」を受賞しました。

### 「2020 年度省エネ大賞資源エネルギー庁長官賞」を受賞

小水力発電や送水ルート変更による省エネの取組により、「2020 年度省エネ大賞資源エネルギー庁長官賞」を受賞しました。2020年度は、地方自治体、地方公営企業を通じて生駒市が唯一省エネ大賞を受賞しました。



## 友好都市に関する意向調査票

- 1 生駒市との友好都市の提携について、あてはまるものに○をつけてください。

	積極的に検討したい
	検討したい
	条件によっては検討したい
	現時点で検討の余地はない

- 2 その理由をお聞かせください。

( )

- 3 担当者の情報をお聞かせください。

市町村名	
担当部署名	
担当者名	
連絡先	

ご協力いただきありがとうございました。

問合せ先

生駒市秘書課市制 50 周年事業室 (担当: 渋谷)

TEL : 0743-74-1111 (内線 205)